ぼくのノオト

㊸ふぞろいの靴下たち

沖縄の古典音楽で難しいのは、節回しだけではない。三線と唄の音階が微妙にずれることがある。首里から薩摩への旅立ちを唄う『上り口説』にある一節は、演奏が「合尺工五」で、唄は「四老四工」となる。それは「竹田の子守歌」を弾いて「赤とんぼ」を唄う、体外離脱のような感覚だろうか。

そんな唄三線の稽古を繰り返していると、指先と喉がそれぞれに独自の主張をし始める。そして何百年もの時空を飛び越えた先人との共演の中で、うまく協和できた楽しさを覚える瞬間がある。

十一月十六日は、Odd Socks Day。左右違う靴下をはく「奇妙なソックスの日」は、「人は一人一人違うのが当たり前で、お互いを尊重し合おう」そんなメッセージ。得意のボールを蹴る右足は、その軸となる左足があってこそ。いまの僕があるのは、そこに君がいるからこそ。

認定NPO法人 いわき放射能市民測定室
たらちねクリニック
院長　藤田 操
〒971-8162 福島県いわき市小名浜花畑町11-3 カネマンビル3階
Tel.0246-38-8031 診療科目 内科・小児科／診療時間 午前9時～12時・午後2時～5時（受付は30分前）／土・日・祝日休診